



SESERAGI-MISHIMA Rotary Club

Weekly Report

せせらぎ三島ロータリークラブ週報

2008~2009年度 RI会長 李 東建

RIテーマ **Make Dreams Real 夢をかたちに**

クラブ会長基本テーマ「20年の生業を基に、仲間を増やそう」

会長 大房正治 副会長 山梨一正 幹事 鈴木政則

第952回 例会

司会：遠藤正亀君 指揮：石井邦夫君

国歌斉唱

2009.5.22 (金) 晴れ

ロータリーソング「それでこそR」

事務所 三島市大社町17-4

TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会



撮影：山本章君

会長挨拶

せせらぎ三島ロータリークラブ

会長 大房正治君

20周年記念事業まで2週間となり、その準備の為に卓話を1時間予定してあります。6月7日に向かい全員楽しんで準備をお願いいたします。



平成19年の1世帯当たりの平均所得が556万2000円で、平成以降の過去19年間で最低でした。「生活が苦しい」と感じている世帯が6割にも上り経済状況が悪化傾向にある中、家計の厳しさの実態が浮き彫りになり、平成18年より10万6000円減少し、10年前と比べても約100万円落ち込んできております。家族に子供がいる世帯の平均は691万4000円（前年比1.4%減・共稼ぎを含む）。65歳以上と18歳未満の平均所得は298万9000円（2.4%減）、特に子供のいる世帯の「苦しい」と回答している割合が62.1%と多いのは、子育てや住宅ローンなどの経済負担がかかる世代で、より生活苦の実感がでています。昔の偉人伝を読みますと大昔は月の光で、少し前は街灯や便所の灯りまたは駅の待合室などで、貧乏された方々が苦学をして今日の日本を支えてきたように思われます。今、世の中は一流高校・名門大学へ行くことが良い就職が出来る方程式が成り立っています。その為には最低でも800万円以上の所得がなければ良い教育が受けられないのが現状です。特に隣国の中国・韓国の教育水準が高くなっている現在、ロータリー財団国際親善奨学生や米山奨学制度などは、素晴らしい事業だと思いますが、まずは自国の生活に苦しんでいる低額所得世帯の子供達に教育の手を差し伸べなくては、これからの日本への憂いを感じます。皆様はどう思われているのでしょうか？

幹事報告

幹事 鈴木政則君

1 「ガバナー日信」が来ていますので回覧します。

2. 「ロータリーアン」が来ていますので回覧します。

出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	30/39	76.92%	33/39	84.62%
今回	31/38	81.58%	会員総数	39名
欠席者		あなたが見えなくて残念でした。		
岡君、金澤さん、杉山君、望月君、山口雅君、山本章君、渡邊君				

ビジター

平出利之君(三島西)

ようこそせせらぎ三島ロータリークラブへ

スマイルボックス

片野誠一君：本日は20周年記念実行委員会の担当例会です。よろしくお願いいたします。

山口辰哉君：記念誌での取材にご協力いただきありがとうございました。本日皆様に確認をしてもらいたと思います。簡単にOKではなく、しっかりと読んでください。

委員会報告

IM実行委員会 委員長 中村徹君 担当 矢岸貞夫君
名古屋東南ロータリークラブ訪問の件ですが7月22日(水)に変更となりました。再度出欠をとりますので、FAXにてご返事いただきますようお願い申し上げます。当日は予定通りマイクロバスを利用いたします。

卓話

20周年実行委員会 片野誠一君

次回卓話



5月29日(金) 12時30分
時間延長 14時30分までとなります。
20周年実行委員会 片野誠一君